

# CASBEE® 広島

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

■使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

<b>1-1 建物概要</b>		<b>1-2 外観</b>	
建物名称	(仮称)サムティ広島市東区光町一丁目	階数	12
建設地	広島市東区光町一丁目19-1.19-15	構造	RC造
用途地域	商業地域	平均居住人員	0 人
地域区分	6地域	年間使用時間	0 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年12月 予定	評価の実施日	2023年7月1日
敷地面積	486 m <sup>2</sup>	作成者	市井智司
建築面積	225 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	2,224 m <sup>2</sup>	確認者	

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

<b>2-1 建築物の環境効率(BEEランク&amp;チャート)</b>	<b>2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)</b>	<b>2-3 大項目の評価(レーダーチャート)</b>
<p>BEE = 0.7</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p>	<p>30%: ★☆☆☆☆ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★</p> <p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</p>	

**2-4 中項目の評価(バーチャート)**

**Q 環境品質** **Qのスコア = 2.5**

<p><b>Q1 室内環境</b> <b>Q1のスコア = 2.9</b></p>	<p><b>Q2 サービス性能</b> <b>Q2のスコア = 2.8</b></p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b> <b>Q3のスコア = 1.7</b></p>
---	---	--

**LR 環境負荷低減性** **LRのスコア = 3.0**

<p><b>LR1 エネルギー</b> <b>LR1のスコア = 3.3</b></p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b> <b>LR2のスコア = 2.5</b></p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b> <b>LR3のスコア = 3.1</b></p>
--	---	--

**3 広島市の重点項目** **重点項目の総平均スコア = 2.9**

「地球温暖化対策」の推進 <b>スコア = 3.3</b>	「ヒートアイランド対策」の推進 <b>スコア = 1.0</b>	「長寿命化対策」の推進 <b>スコア = 3.0</b>
<p><b>設計の計画上位段に配慮した事項</b></p> <p>// 熱効率の高い設備機器を採用、階高を高めにし設備の更新性に配慮 // 熱効率の高い設備機器を採用</p>	<p><b>設計の計画上位段に配慮した事項</b></p>	<p><b>設計の計画上位段に配慮した事項</b></p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される